東京美唄会

第19号
発行所
〒113 東京都文京区
千駄木3-36-11
センチュリー21
TEL 3824-0010
FAX 3824-7504
発行責任者
細畑正治

賀正
㈲輝栄
東京都台東区松ヶ谷
4－16－8
TEL 03-3847-9731㈹
FAX 03-3847-9735
一般印刷・製本

年頭のご挨拶

東京美唄会会長
羽田春兎
元・社団法人日本医師会会長

会員の皆さん新年おめでとうございます。

皆様お変わりもなくお揃いで新しい年をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。今年は、やや明るさの兆しが見えて来た中でのお正月となりました。

不況感はまだぬぐいきれませんが、皆様方には新しい年への抱負を新たにしているところかと存じます。

すでに当会も、満10年を経過し、新しい時代へ向けて新たな発展を期したく存じますし、更に今年はいっそう若い世代の方々を会員としてお迎えし会の内容の充実化をはかっていきたい所存でございます。

当会も益々発展の一途をたどっております。

これも偏に、会員各位のご熱意の賜であり、役員及び幹事の方々の並々ならぬご尽力と更には、賛助会員の皆様のご支援に負うところが大きいものと平素から感謝申し上げております。加えて地元美唄市並びに各商工農団体、或いは観光協会、そして議会関係者の方々の熱いご支援によるものと深甚の謝意を表し、併せて会員皆様の益益の御健勝とご発展をお祈りし、粗辞ではございますが年頭にあたってのご挨拶といたします。

第11回東京美唄会総会及び懇親会のご案内

本年は日時にご不便をお掛けしますが、来る二月二十四日(金)午後六時より、例会会場の池袋東方会館において、東京美唄会第11回総会及び懇親会を開催致します。

会員も八三五名を数え道内ふるさと会の中でも有数の会員を擁しております。

今年度も一層趣向をこらし、幹事一同多数のご出席をお待ち致しております。

世代の新旧を超えて年一度の邂逅に参加され、思い出のひとときを過ごされますよう念願し、ご案内と致します。

東京美唄会会長　羽田春兎
東京美唄会事務局長　細畑正治

大抽選会特賞！　その他多数豪華賞品あり！

出欠のご返信(ハガキ)は、二月八日(水)必着ですのでよろしくお願い致します。

記

一、日　時　平成七年二月二十四日(金)　午後六時
一、場　所　池袋東方会館(JR池袋・丸の内西口下車)
一、会　費　当日会費　八、〇〇〇円
一、年会費　二、〇〇〇円

お礼

本年度は賛助会員の方々より特段の事業支援を戴きました(敬称略)

育英管財株式会社
東京舗装工業株式会社
㈱パシフィックソーワ
日本油脂株式会社
㈻専修大学
㈱千葉クリスタル
三菱電機株式会社

新春を迎えて

美唄市長　滝　正

東京美唄会の皆様におかれましては、御健勝のうちに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

平素より、美唄市の発展に何かと御支援を賜り、市民ともどもふかく感謝を申し上げます。

昨年は、本市経済におきましては、基幹産業である農業が、豊穣の秋を迎えたことにより、かすかに明るさが見えてきたところであります。

また、市民の方々が、スポーツ・文化の色々な分野で全国更には世界で活躍され、明るい話題を提供していただくとともに、美唄の名を高めてもらった年でもありました。

こうした中において、保育所、学校給食センター、中学校などの施設を整備するとともに、継続する公営住宅の立替え、下水道の整備、駅周辺の土地区画整理事業など都市基盤の充実を図って参りました。

また、高齢化社会に対応した在宅福祉を推進するため、ホームヘルパーの充実強化更には、次代へ引き継ぐ文化財産としてのアルテピアッツア美唄の整備、ウインタースポーツの拠点である国設スキー場の整備を継続して進めて参りました。

本年も厳しい財政状況下ではありますが、現状をふまえながら継続する都市基盤の整備、高齢化社会に対応する各種施策の実施、芸術文化・スポーツの振興に意を用いて参ります。

市民それぞれに価値観の違いはあるものの、郷土に誇りを持ち、愛着のあるふるさとづくりを求める気持ちは同じであります。

私は、「個性的で魅力あるまち、人と生きがいを育むまち」を実現するために弛まぬ努力を傾注して参りますが、東京美唄会の皆様の変わらぬお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、会員の皆様の御健勝と東京美唄会のますますのご発展を御祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

住みよい心豊かな農村を目指して

美唄市農業協同組合
代表理事組合長　本田　弘

東京美唄会の皆様、益々御健勝でご活躍の事とお慶び申し上げます。

平成六年は好天に恵まれ「きらら三九七」をはじめとする「米」は平成五年の大冷害から一転して豊作年となりましたが全国的な豊作、緊急輸入米の在庫増など供給過剰傾向にあり、今後更に転作が強化されるほか、産地間競争も激化することが予想されることから美唄市としての産地体制の強化と共に良質米、良食味米の生産に一層の努力が必要となっています。又、畑作については、初夏からの異常高温続きの影響を受け、減収、品質低下、更には消費地での高温・水不足による需要減退を招き、価格も低迷いたしました。特に当農協が期待していた花（カスミ草、バラ、カーネーション、トルコキキョウ）アスパラ、メロンについても異常高温の要因による品質低下の影響が大きく、平年の北海道らしい朝夕の涼しい気候が望まれるところです。

平成六年二月一日、美唄市農協と中村農協が合併し「新生びばい市農協」として発足致しました。正組合員千百名、准組合員四千名、農地面積も六千ヘクタールとなり、生産量、販売高も拡大され空知管内でも大型農協として位置づけられています。今後美唄市の地域特性を活かした生産性の高い魅力ある農業を推進するとともに、東京美唄会の皆様を含めた消費者の方々に嬉んでいただける「安全でおいしい」農産物の生産に心がけて参ります。米の輸入、食管法の廃止、高齢化の進行、担い手不足など農業を取り巻く環境は非常に厳しいものがありますが、組合員、農協はもとより地域一体となって「住みよい心豊かな美唄農村」づくりに努力して参りますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げる次第です。

美唄市農業協同組合

代表理事組合長　本田　弘

専務理事　市田晃一

代表監事　継田君博

参事　渋谷　茂

JAびばい

今年も宜敷く

美唄商工会議所会頭　坂東　浩

東京美唄会会員の皆様、希望に満ちた新年を迎えられ、心からお慶びを申し上げます。

東京美唄会の皆様には昭和六十年の会設立以来、毎回出席をさせていただき、何かとご交誼、ご指導を賜って参りましたが、今後共従前と同様宜しくお願い申し上げる次第であります。

さて、顧みますと、昨年は歴史に残る大きな出来事が相次ぎました。

政治面では、細川首相から羽田首相、村山首相へとめまぐるしい交代があり、自民党と社会党、さきがけの連立内閣の誕生、また小選挙区区割法が成立を見ました。

経済面では、バブルの破綻から低迷を続けた景気も漸く回復の兆しが出て参りましたが、規制緩和の促進に伴う競争の激化、産業の空洞化が懸念されております。

一方、本州の一部では、猛暑と水不足により、史上最悪といわれる程の干ばつ被害が生じるなど、政治、経済、社会の各分野にわたる事象は記憶に新しいところであります。

さて、本市におきましては人口減少の問題、購買力の流出、更には駅周辺区画整理事業に伴う「商業ゾーン」の利活用など、本会議所としても看過することの出来ない諸問題が山積しております。政治、経済共に先行き不透明な今こそ、それぞれの機関が英知を結集して、この荒波をのり越えるべきと考えます。

本年は空地中核工業団地に待望のアルペンゴルフ場（27ホール）が完成致しますし、農道空港につきましても、完成に向けて進捗中であります。又、美唄市中村町と浦臼町を結ぶ美浦大橋（仮称）も待望の調査費が明年度予算化されますし、東美唄二の沢から富良野へ抜ける産業道路の建設促進にも取り組んでいるところであります。これらのオープンを通じて、美唄市経済の活性化へとつながることを心から念願するところであります。

今後共、東京美唄会の皆さんからの情報、ご意見等をいただきながら、本市経済の総合的発展を標榜しつつ、着実なる前進を目指したいと考えます。

希望と夢をもつことが、若さの象徴であり、発展の源だといわれております。

「朝のこない夜はない」を信じつつ、今年こそ東京美唄会の会員の皆様が羽田会長さんを核とされまして、充実・発展の年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

"コアびばい"

協同組合コアびばい
理事長　竹松　洋

"コアびばい"のことについて、相当昔のように感じますが述べさせて頂きます。昭和四十一年頃、中核市街再開発プランが出来て市役所、美唄小、陸上競技場などが移転をし、その周辺に市役所、中央公園、業務地域、そして新らしく商業街区が計画されました。五〇年頃大型店スペースを含めた商業地区の説明会で地元からの出店の要請がありました。既存の特に大通地区の各商店は夫々売場拡張のスペースはありましたし今更新らしい街区にはとの考え方が殆どでありましたが、駐車場のこと、パブリックスペースを備えたワンストップショッピング等、時代の変化は感じて居りました。そのうち他方の業者二、三社が名乗り出て、そのようになると既存商店も、各商店街も極めて大きな地盤沈下をする事になるとの危機感が出始め、五一年春から市内の同志が何度も会合をし、勉強もし、道内外の研修視察も行い、一応のまとまりとして、㈱コアびばいの設立を致しました。美唄は南北に大通を中心にした街並みで政策的に西地区の開発を進める必要があった訳で、この点コアの政策上の役割は大きかったと思います。自分達の事と言い乍ら極めて大きな苦難を経て五三年秋、他と違ってナショナルチェーンとジョイントしない地元だけの店、売場三七六一㎡、屋上駐車場二〇〇台、当時としては、地方では画期的な事業であり、流出する購買力もかなりの部分を取戻す事ができまして、地域のお客様のご愛顧に感謝しております。昔から地域と共に生きた私達も今迄以上に、街の行事に進んで参加、協力をして、美唄の為の店舗を心に励んで参り、共用店舗として道内でも一応の評価をいただいて居りますが年も経て、交通状況、周辺の商業環境等、そしてお客様のニーズも変化しました。今業種のこと商品構成のこと等リフレッシュを検討中であり、ハードだけでなく、原点に返り生れ変るべく努力中であります。美唄の皆様と共に、商業を通じ市振興の為頑張ります。

変わらないお引立ご指導をお願い申上げます。

はずむ心が出逢う街
コアビバイ
200台収容の
屋上駐車場完備
ショッピングセンター
コアビバイ
美唄市西2条南2丁目☎(代)2－6711

美唄駅高架になり街路も一新

美唄駅周辺土地区画整理事業は、美唄駅の東西に有る広大な遊休地を利活用し、公共施設の整備を行い、本市の表玄関である駅周辺地区の活性化を図ることを目的として、平成二年度から事業を行っており、工事の最終年度を平成十一年度としております。

以下、この事業の各種工事等の概要について記載します。

〈駅舎及びコスモス通〉

線路で分断された東西の地区を結ぶためコスモス通（幅八mの跨線橋）を駅前広場に建設します。又、現在の駅舎は駅西口広場の拡張工事のためコスモス通と接続する橋上駅にする計画です。

〈駅西側〉

駅西口広場は中央通と駅前通に接する広さに拡大し、中央バスターミナルとの間には多目的広場を設けます。

末広東通は、旭通から銀河通まで幅員十六mに拡幅します。JRの貨物ヤードだった駅西口広場の北側には、昨年十二月に駐輪場を建設しました。今後は市営駐車場と線路沿いに歩行者専用道路を設けます。又、国道から駅西口広場通じる中央通は、道道に昇格することが平成六年度に決定し、駅西口広場の完成時期と合わせて幅員を二十二mに拡幅される予定です。

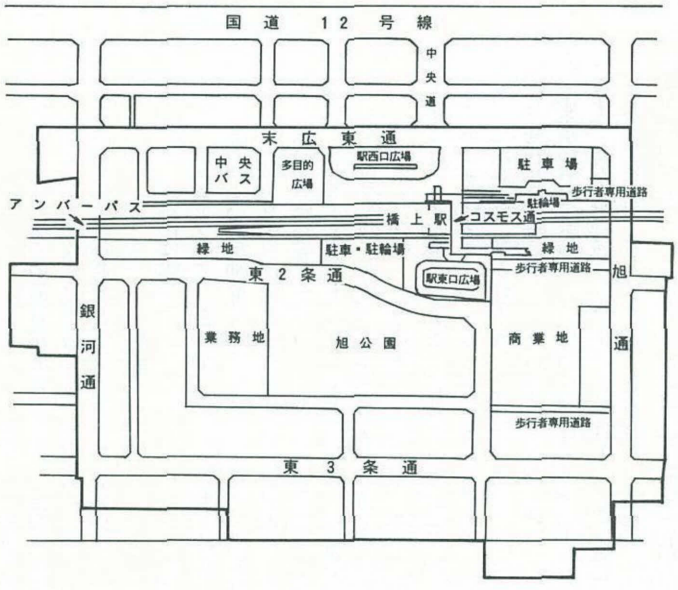
〈駅東側地区〉

旭通は平成八年度に全幅十六mの道路に拡幅整備する計画です。また昔、美鉄の住宅があった駅東側の広大な三菱マテリアル用地の買収も済み、その中央部分に旭公園を来年度から造成予定です。買収した用地の旭通側はテニスコート部分を含め商業地として、銀河通側の用地は業務地として、売却する計画です。さらに現在の駅舎の東側に駅東口広場を作ります。

東三条通から駅東口広場を経て銀河通へ通じる東二条通を平成七年度から新設する予定です。東三条通は全幅十五mの道路に平成八年頃から拡幅整備する計画です。また、現在のアンダーパス（ガード）は、平成十一年には救急車や消防車が通れるように改良拡幅する計画です。

区画整理事業が行われることにより街並も整い、交通の流れも安全・スムースに行われるようになります。橋上駅ができると、駅東地域の方々は踏切を経由せずに利用できるため非常に便利になりますし、駅に隣接する大きな公園・新しい商業地等が出来あがると駅周辺は大きく様変わりすることでしょう。列車から見える旭公園、そこで寛ぐ人々・イベントで賑わう風景。正しく本市をPRする表紙になると思われます。

（市役所　都市計画課）



駅周辺区画案図

"コンニチワ"新会員です！

斉藤慎也　目黒区緑ヶ丘一－七－十九－四〇一
〒一五二　〇三－五七〇一－六五〇七

阿部十二　茶志内
〒一六二　千葉市花見川区横戸町一五五二－一二
〇四七四－八二－六〇一五

丸山千春　市内
川崎市宮前区土橋四－九－一二
〒二一六　鷺沼台スカイマンション　四〇四
河端猛寛　〇四四－九五二－三〇九六　二ノ沢
〒三五九　埼玉県所沢市並木三－一－八－二〇一
伊藤信夫　〇四二九－九五－三四九二　一番町
〒一一〇　台東区竜泉三－七－三　広川ビル三A
〇三－三八七六－七九五八　東明

日本人女性で初めての議長

昨年十一月中旬、兵庫県姫路市で開かれた国際糖尿病疫学シンポジュウムで三〇数カ国、二三〇人の研究者の中から日本人女性で初めての議長に推されたのが、我々の故郷の美唄市出身の田嶼尚子さんです。

お祖父さんは、初代の美唄市市長を務められた故桜井省吾さんで、長い間美唄町長として町の発展に、市制施行に力を発揮されたことは、皆様方もご存じの通りです。

田嶼さんは東京慈恵会医科大卒で三九歳の時、アメリカの大学に糖尿病の研究で留学。

現在は慈恵会医大で第三内科講師、平成四年から診療科長も務めております。

ちなみにお母さんは、東京美唄会の創立当時から幹事として会の発展に寄与されております。

会費の振込のお願い

会費未納の方は至急お振込み願います。
会報の発行・事業の運営等会費収入で賄っています。
会の運営を一層活発に行えるように協力願います。

編集後記

一年の過ぎるのは速いもので、今年も恒例の総会と懇親会がやって来ました。

年に一度の顔合わせですから誘い合わせのうえご参加いただければと幹事一同、声を大にして呼びかけております。

今回は美唄関係の記事が主になってしまいました。

三井出身の大友さんから預かっている記事が、未掲載になってしまいましたが、この次の会報に掲載できるように致します。紙上を借りておわびを致します。

美唄南高の方、平尾さん、又は、岩間さんに連絡を取られて同窓会を一日も早く設立されるのをおまちいたします。

美唄会でも応援をと思っております。

寒さ厳しきおり、身体には十分気をつけてお過ごしの程を。

写真高橋義夫　記事中村和彦
企画佐藤正信　〃　羽田桂子